

**黄海・東シナ海における大型クラゲの出現予測モデリング
に関する国際ワークショップ 【原文英語の和訳】**

コンビーナー： 飯泉 仁(日水研), Yoon W-D(NFRDI), 小松幸生(東大・新領域),
秋山秀樹(西海水研), 清水 学(中央水研)

23日： ワークショップ 1日目 (10:00~17:00)

1. 開会 進行 (秋山秀樹, 西海水研)
10:00-10:05 挨拶 (秋山敏男, 西海水研・所長)
10:05-10:10 挨拶 (Yoon W-D, NFRDI)
10:10-10:15 ワークショップの目標説明 (小松幸生, 東大・新領域)
2. 近年の大型クラゲ出現状況 進行 (清水 学, 中央水研)
10:15-11:00 東シナ海～対馬の出現状況 (長谷川 徹, 西海水研)
11:00-12:00 韓国周辺域の出現状況 – 分布特性 (Yoon W-D, NFRDI)
– 海況特性 (Yang J-Y, KORDI)
12:00-12:30 日本海西部域の出現状況 (飯泉 仁, 日水研)

昼 食 (12:30-14:00)

- 14:00-14:30 鉛直分布・移動の特徴の説明 (本多直人, 水工研)
3. 大型クラゲの出現モデルの概要 進行 (小松幸生, 東大・新領域)
14:30-15:30 海況予測システム FRA-JCOPE の説明 (李 浚銖, 中央水研)
15:30-16:30 輸送モデルの説明 (小松幸生, 東大・新領域)
16:30-17:00 韓国周辺域におけるモデルへの要望と期待 (Yoon W-D, NFRDI)

歓迎会 (19:00~21:00)

24日： ワークショップ 2日目 (10:00~16:00)

4. モデルの改善点についての議論 進行 (小松幸生, 東大・新領域)
10:00-11:00 海況予測システム (李 浚銖, 中央水研)
11:00-12:00 輸送モデル (小松幸生, 東大・新領域)
12:00-12:30 今年の実施方法 (清水 学, 中央水研)

昼 食 (12:30-14:00)

5. 出現予測高精度化に向けた連携に関する議論 進行 (飯泉 仁, 日水研)
14:00-14:20 FRA からの提案 (秋山秀樹, 西海水研)
14:20-14:40 NFRDI からの提案 (Yoon W-D, NFRDI)

14:40-15:00 合意形成の議論

6. 閉会

進行（秋山秀樹，西海水研）

15:00-15:30 総括

（飯泉 仁，日水研）

15:30-16:00 総括

（Yoon W-D, NFRDI）

懇親会（19：00～21：00）